

C 1歳児の保育室について

(1歳児の保育室が複数ある場合は、そのうちのいずれか1つの保育室についてお答えください。
また、年齢混合の保育室の場合は、1歳児が含まれる保育室のいずれか1つについてお答えください)

Q 1. この保育室で主に生活する子どもの人数をお答えください。

0歳児___人 1歳児___人 2歳児___人 その他___歳児___人 合計___人

Q 2. 次の各活動を行うのは、この保育室が多いですか。それとも他の部屋を利用することが多いですか。

1を選んだ場合、その利用の仕方をお選びください。

2を選んだ場合、その理由をお書きください。

食 事 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

睡 眠 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

排 泄 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

衣服の着脱 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

清潔 (沐浴、清拭等) 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

遊び (外遊びを除く) 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由 _____)

Q 3. この保育室の床面積は _____ m² または 畳 _____ 畳分

Q 4. 上記の保育室の床の上に置いてある備品 (いつも床の上に置いてあるもの) には何がありますか。

該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答可)

1. タンス 2. 布団入れ 3. 子どもの個人用ロッカー 4. ベッド (___ 台) 5. タオルかけ 6. 教材入れ
7. 遊具の収納棚 8. 連絡ボード台 9. おむつ交換台 10. 汚物などを入れる棚 11. 大人用の机
12. 大人用のロッカー 13. 掃除道具入れ 14. 食事用机椅子 (ベビー用ラックを含む) 15. ピアノ・オルガン
16. テレビ 17. その他 (_____)

*上記備品が占有している床面積は およそ _____ m² または 畳 _____ 畳分

D 2歳児の保育室について

(2歳児の保育室が複数ある場合は、そのうちのいずれか1つの保育室についてお答えください。
また、年齢混合の保育室の場合は、2歳児が含まれる保育室のいずれか1つについてお答えください)

Q 1. この保育室で主に生活する子どもの人数をお答えください。

0歳児___人 1歳児___人 2歳児___人 その他___歳児___人 合計___人

Q 2. 次の各活動を行うのは、この保育室が多いですか。それとも他の部屋を利用することが多いですか。

1を選んだ場合、その利用の仕方をお選びください。

2を選んだ場合、その理由をお書きください。

食 事 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

睡 眠 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

排 泄 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

衣服の着脱 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

清潔 (沐浴、清拭等) 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

遊び (外遊びを除く) 1. 主としてこの保育室を利用している (a. 区切って他の活動と共用 b. 区切らず使用)
2. 主として他の部屋などを利用している (理由)

Q 3. この保育室の床面積は _____ m² または 畳_____畳分

Q 4. 上記の保育室の床の上に置いてある備品 (いつも床の上に置いてあるもの) には何がありますか。

該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答可)

1. タンス 2. 布団入れ 3. 子どもの個人用ロッカー 4. ベッド (___台) 5. タオルかけ 6. 教材入れ
7. 遊具の収納棚 8. 連絡ボード台 9. おむつ交換台 10. 汚物などを入れる棚 11. 大人用の机
12. 大人用のロッカー 13. 掃除道具入れ 14. 食事用机椅子 (ベビー用ラックを含む) 15. ピアノ・オルガン
16. テレビ 17. その他 ()

*上記備品が占有している床面積は およそ_____m² または 畳_____畳分

園名： _____

廊下等に置かれた備品に関する調査（0歳児クラス用）

0歳児クラスの保育室に置きたい備品のうち、保育室内に置くことができずに、廊下（玄関や階段等を含む）に置かれている備品には何がありますか。

下表の選択肢のうち、該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答可）

タンス		テーブル	
布団入れ		ソファー	
子どもの個人用ロッカー		食事用机椅子（ベビー用ラック等）	
ベッド		ピアノ・オルガン	
タオルかけ		テレビ	
教材入れ		ストーブ	
絵本棚		掃除道具入れ	
連絡ボード台		ゴミ箱	
おむつ交換台		汚物などを入れる棚	
遊具の収納棚		大人用の机	
生き物の飼育ケース（金魚鉢など）		大人用の椅子	
植物（植木鉢や花瓶など）		大人用のロッカー	
その他（下欄に具体的にお書きください）			
.			
.			
.			
.			
.			

上表の廊下に置かれている備品が占有している床面積は、全部合わせるとどの位ですか？

およそ _____ m² （または およそ 畳 _____ 畳分）

園名： _____

廊下等に置かれた備品に関する調査（1歳児クラス用）

1歳児クラスの保育室に置きたい備品のうち、保育室内に置くことができずに、廊下（玄関や階段等を含む）に置かれている備品には何がありますか。

下表の選択肢のうち、該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答可）

ダンス		テーブル	
布団入れ		ソファ	
子どもの個人用ロッカー		食事用机椅子（ベビー用ラック等）	
ベッド		ピアノ・オルガン	
タオルかけ		テレビ	
教材入れ		ストーブ	
絵本棚		掃除道具入れ	
連絡ボード台		ゴミ箱	
おむつ交換台		汚物などを入れる棚	
遊具の収納棚		大人用の机	
生き物の飼育ケース（金魚鉢など）		大人用の椅子	
植物（植木鉢や花瓶など）		大人用のロッカー	
その他（下欄に具体的にお書きください）			
.			
.			
.			
.			
.			

上表の廊下に置かれている備品が占有している床面積は、全部合わせるとどの位ですか？

およそ _____ m² （ または およそ 畳 _____ 畳分 ）

園名： _____

廊下等に置かれた備品に関する調査（2歳児クラス用）

2歳児クラスの保育室に置きたい備品のうち、保育室内に置くことができずに、廊下（玄関や階段等を含む）に置かれている備品には何がありますか。

下表の選択肢のうち、該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答可）

ダンス		テーブル	
布団入れ		ソファ	
子どもの個人用ロッカー		食事用机椅子（ベビー用ラック等）	
ベッド		ピアノ・オルガン	
タオルかけ		テレビ	
教材入れ		ストーブ	
絵本棚		掃除道具入れ	
連絡ボード台		ゴミ箱	
おむつ交換台		汚物などを入れる棚	
遊具の収納棚		大人用の机	
生き物の飼育ケース（金魚鉢など）		大人用の椅子	
植物（植木鉢や花瓶など）		大人用のロッカー	
その他（下欄に具体的にお書きください）			
.			
.			
.			
.			
.			

上表の廊下に置かれている備品が占有している床面積は、全部合わせるとどの位ですか？

およそ _____ m² （または およそ 畳 _____ 畳分）

第4章 保育所における保育環境

第4章 保育所における保育環境

(ア) 研究方法

子どもは、環境に働きかけることにより主体的に活動し、「自発性」や「意欲」を獲得していく。子どもは環境に働きかけながら「じぶん」を確立していく。また、保育の環境は、子どもに情緒の安定をもたらし、そのことで子どもの活動を豊かにしていくものである。このような保育環境の意義を理解し、子どもが乳幼児期にふさわしい体験が得られるよう環境を構成していくことが求められる。

子どもの主体性を育み、子どもの生活を豊かにしていく、こうした保育環境は、「人的環境」「施設や遊具、あるいは自然や社会の事象等物的環境」に区分することができる。しかし、こうした物的、自然・社会的な環境がどのようなものであるべきかということは、児童福祉施設最低基準の保育所の項目（以下『最低基準』と記す）に若干の規程が書かれているほか、それぞれの園の裁量に任されている。

人的環境について、最低基準では、子どもの人数に対する保育士の数を限定している。しかし、近年、異年齢交流保育（「縦割り保育」ともいわれている）の形態が取り入れられている園も多く、こうした形態の保育と最低基準との関係は明らかにされていない。

施設や遊具などの物的環境については、施設

のあり方についての規程が最低基準に示されているものの、それ以外については明確な規定は存在しない。各園でどのようなものが配置され、それが最低基準における空間にどのような影響を及ぼすかは明らかでない。今後、遊具や用具、室内家具等の物的環境についても検討していく必要があるが、本研究では、物的環境のうちで最も子どもの健全な育ちに影響を与えうるものとして「保育室の広さ」に焦点を絞って子どもの健全な育ちがどのような影響を受けるのか、ということについて検討している。そこで、本章については、これらの保育環境についての保育所における現状について調査したものを示す。

調査は、全国の公立・私立の保育所の中から、地域や立地環境が異なる6園を研究協力園として選定した。各協力園の状況（3歳未満児クラス）の保育環境について、各園の状況を、園から提供していただいた資料や直接聞き取りした内容をもとに、「保育室の平面図」「活動の様子」「園の特徴や保育内容」についてまとめ考察する。また、保育室に配置されている設備や遊具についての現状も示す。

(イ) 研究結果

1. 協力園（園名、所在地）

① 社会福祉法人河童福祉会かっぱ保育園	熊本県熊本市保田窪 1-2-101
② 社会福祉法人新栄会親和保育園	岡山県倉敷市水島南亀島町 24-1
③ 広島市立久地保育園	広島県広島市安佐北区安佐町久地 4453-1
④ 横浜市立芦穂崎保育園	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 2-13-29
⑤ 社会福祉法人専照会鹿苑第二保育園	福井県福井市みのり 2丁目 3-44
⑥ 富山市立豊田保育園	富山県富山市豊若町 1-6-13

2. 各園の3歳未満児の部屋の状況（保育室空間）

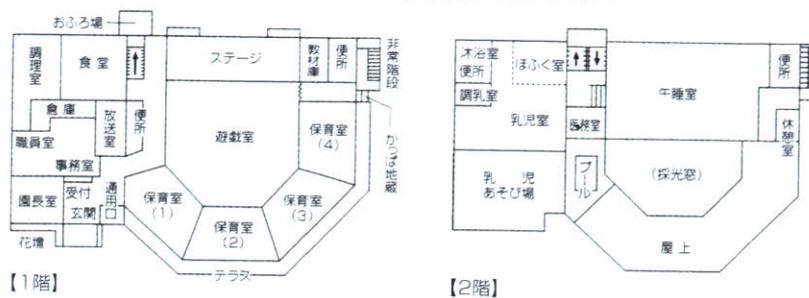
園名		0歳児	1歳児	2歳児
かつは	園児数	14	19	25
	職員数	5	4	4
	部屋面積	272.27㎡		279.60㎡
	子ども一人当たりの面積	8.26㎡		11.18㎡
乳児親和	園児数	12	34	/
	職員数	--	--	
	部屋面積	400.00㎡		
	子ども一人当たりの面積	8.69㎡		
久地	園児数	2	5	10
	職員数	--	--	--
	部屋面積	102.30㎡		
	子ども一人当たりの面積	6.01㎡		
芦穂崎	園児数	11	18	20
	職員数	4	3	4
	部屋面積	58.01㎡	65.10㎡	57.92
	子ども一人当たりの面積	14.58㎡	3.62㎡	2.90㎡
鹿苑第二	園児数	14	20	23
	職員数	6	5	5
	部屋面積	128.56㎡		163.83㎡
	子ども一人当たりの面積	3.78㎡		7.12㎡
豊田	園児数	5	25	24
	職員数	2	5	4
	部屋面積	132.00㎡		116.60㎡
	子ども一人当たりの面積	4.40㎡		4.86㎡

3. 各保育園の状況

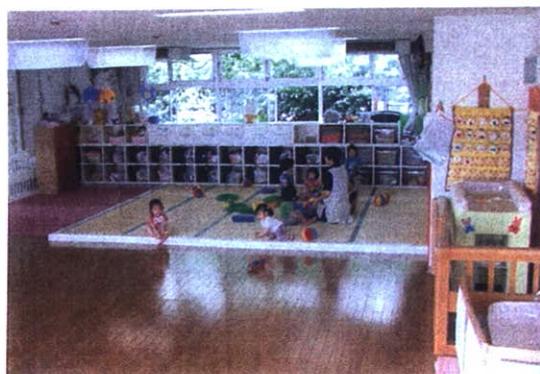
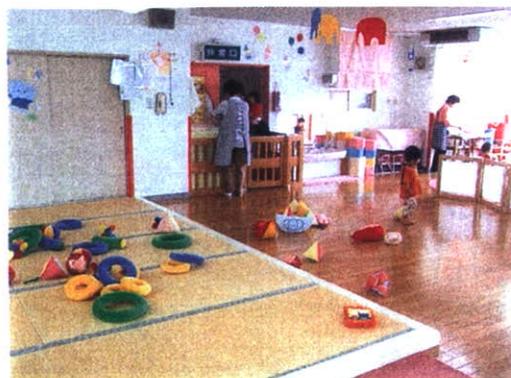
① かつば保育園

a 平面図

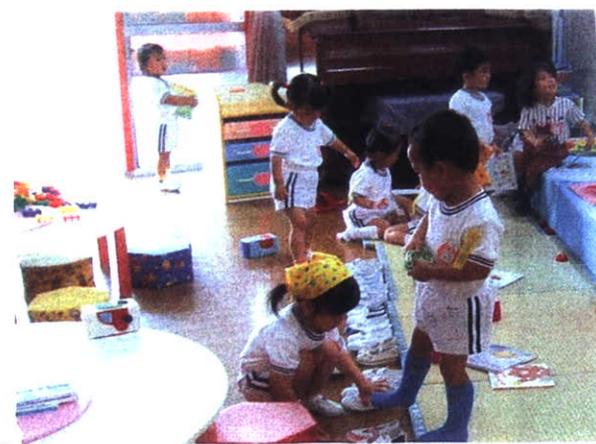
園舎平面図 園舎面積…1,178.46㎡ 敷地面積…2,310.75㎡



b 室内での活動の様子







c 保育方針

安全保育を念頭に、年齢別に「基本的生活習慣の自立」を目指す。

(育ててほしい子ども像)

- ・みんなと仲良く、思いやりのある子
- ・心とからだが、強くたくましい子
- ・大きな夢を持ち、創造性の豊かな子

d 園の特徴や保育内容

0. 1. 2. 歳児クラスの1日の流れは、8:00随時登園、9:30おやつ、10:00あそび、11:30食事、13:00ひるね、15:00おやつ、16:30随時降園となっている。しかし、0歳児では「眠たくなったら

ネンネ」「おなかがすいたらミルク」等、個々の子どもの状況に応じて対応するように配慮されている。同じく、1歳児では「排泄は一人一人のタイミングに合わせて対応する」とか「お昼寝で、こまめに呼吸チェックを行う」となっている。また、2歳児ではコーナー保育を主として取り入れ、発達に応じて個々の子どもの自由な遊びを促す環境が用意され配慮がなされている。

さらに、年齢ごとに、「室内活動(遊び)」「食事」「排泄・着脱」についての「保育の流れの年間計画」が示されている。

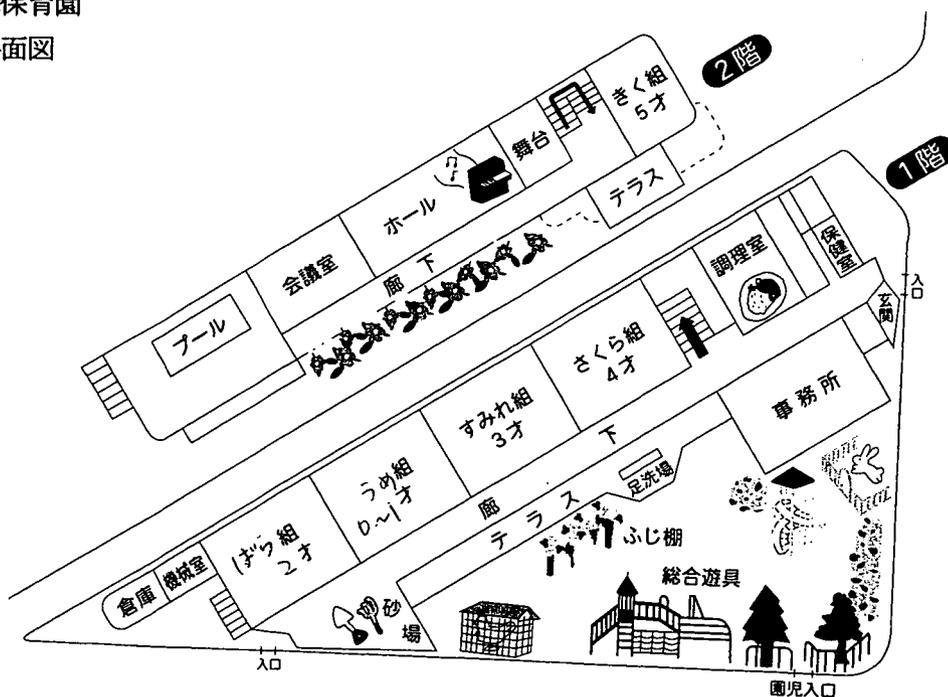
その中から、特に、保育室での主な活動内容を示す。

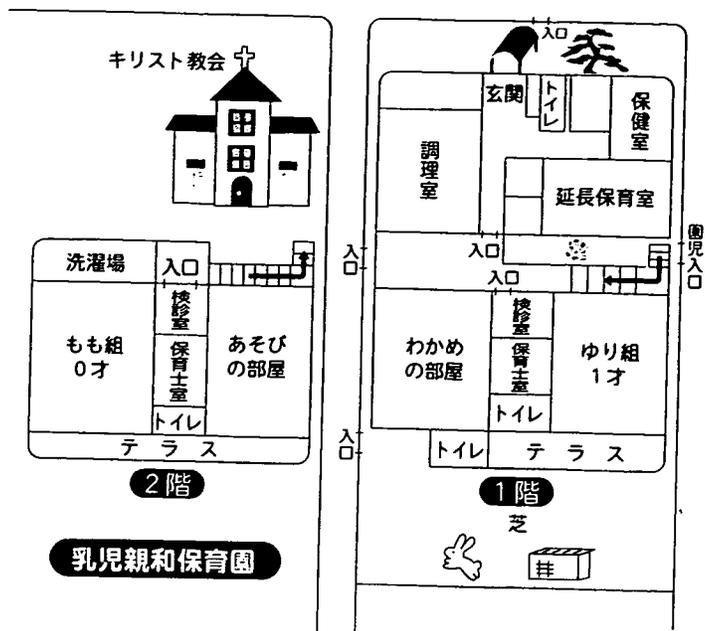
<保育室での活動内容>

	0歳児	1歳児	2歳児
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイハイ ・ふわふわボール・紐とおし ・布つみき・ぬいぐるみ ・歌遊び・手あそび ・リズムあそび 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふわふわボール・紐とおし ・布つみき・クレヨン ・フェルトペン・小麦粉粘土 ・歌あそび・手あそび ・リズムあそび ・ごっこあそび ・コーナーあそび(後半) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーナーあそび ・布おもちゃ・つみき ・ブロックあそび・おえかき ・スタンプあそび・おりがみ ・糊をつかった製作 ・表現あそび(うた、リズムにのって)・運動あそび
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを手にもつ *個々にあわせて食べる分量や時間を調節 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でスプーンを持って食べる ・両手でコップをしっかりとって食べる *個々にあわせて食べる分量や時間を調節 *1月からグループに分かれて食堂で食べる(後半) 	<ul style="list-style-type: none"> *6月からグループ交替で食堂で食事
排泄・着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつの交換 ・オマルに座る 	<ul style="list-style-type: none"> ・オマルに座る ・ズボンやパンツをさげる ・靴下を脱ぐ・シャツを脱いだり着たりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレトレーニング ・服を脱ぐ・パンツやズボンをはく ・自分の服をたたむ ・靴下をはく

②親和保育園

a 平面図





b 室内での活動の様子



おばあちゃん どの色にしたらいい?



すべり台で仲良く遊ぶ乳児

c 保育方針

- ・生活やあそびの中での子どもの主体的な活動を大切に、個々の自発性や意欲を育てる。
- ・一人ひとりの心を暖かく愛情を持って受け止めることで、人に対する愛情や信頼感、心のつながりの大切さを養う。

(育ててほしい子ども像)

- ・明るく元気な子ども
- ・まわりに人への思いやりを持った子ども
- ・自然に興味、関心を示し、大切にすること
- ・喜んで話したり聞いたりできる子ども
- ・豊かな感性を持った子ども

エ. 園の特徴や保育内容

より多くの気づきを経験できるためのあそびの環境を準備し、その中から子ども自身がさらに遊びを発展させ深めていく中で、保育目標にある子ども像を獲得できるよう配慮と工夫がなされている。

在籍しているか否かに関係なく、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが保育所へ来て子どもとのふれあいの場を広げようとする取組みがなされ、そのための行事も工夫され、年間を通し多く計画されている。例えば、老人と園児のふれあいや小、中、高生徒園児とのふれあい行事がある。

③. 久地保育園

a 平面図

